

褥瘡推定発生率

当院ご入院中に発生した患者さんの褥瘡(床ずれ)推定発生率です。

平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月
1.40%	0.60%	0.70%	1.30%	0.70%	0.00%

平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
0.00%	1.40%	2.10%	0.00%	0.00%	1.40%

※全国一般病院 平均値
1.60%

定義

算出期間:平成27年4月から平成28年3月

(調査日に褥瘡を保有する患者数－入院時すでに褥瘡を保有していた患者数)／調査日の当院入院患者数×100(%)

注1 調査日の施設入院患者数:調査日に入院または入院予定者は含めない。

調査日に退院または退院予定者は含める。

注2 1名患者が褥瘡を複数部位有していても、患者数は1名として数える。

注3 入院時すでに褥瘡を保有していた患者であっても、新たに入院中に褥瘡が発生した場合は、院内褥瘡発生者として取り扱い、褥瘡推定発生率を算出する。

※表中の「全国一般病院平均値」は、

日本褥瘡学会「第3回(平成24年度)日本褥瘡学会実態調査委員会報告1」より引用しています。